

新潟県の地震概況 令和7年(2025年)7月

令和7年8月12日

新潟地方気象台

【7月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は5回（最大は震度2）でした。このうち、新潟県とその周辺（図1）で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震は4回でした。（「期間内に発生した主な地震」を参照）

【7月に新潟県周辺で発生した地震】

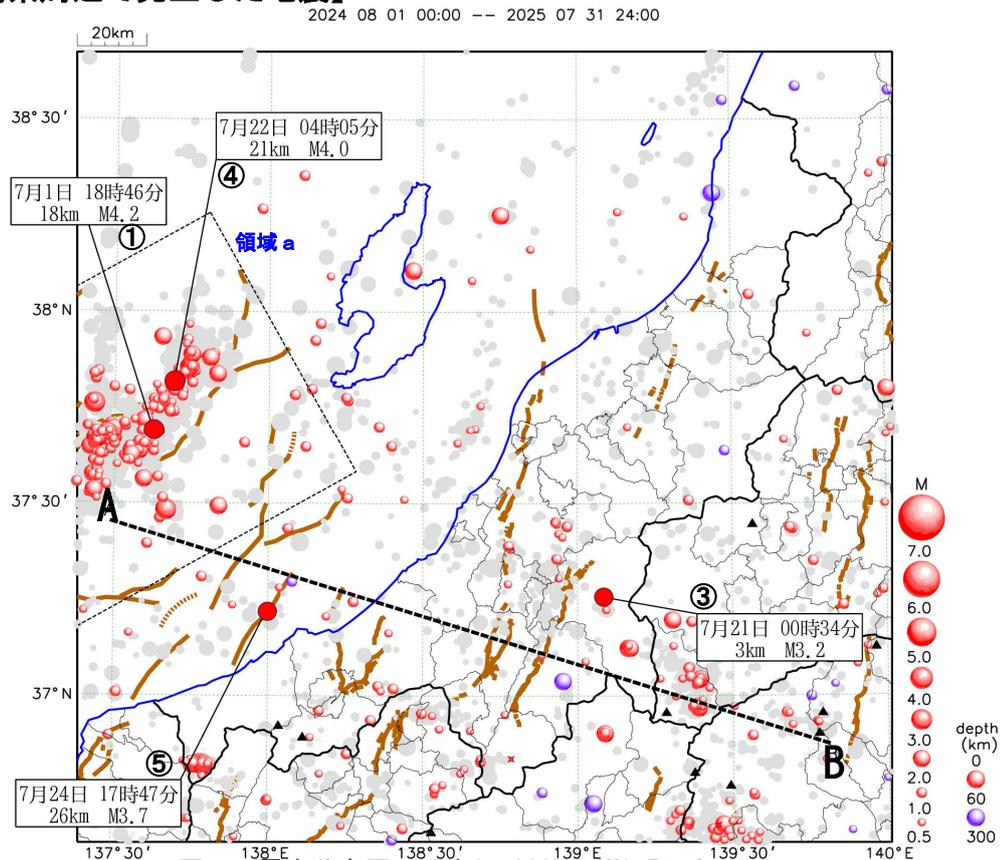


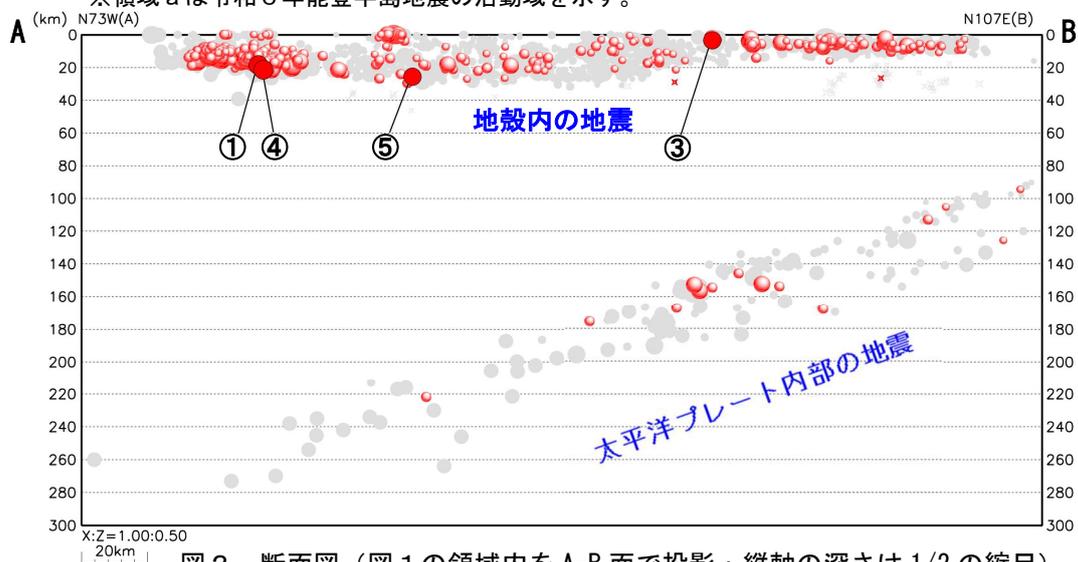
図1 震央分布図（深さ0~300km、M0.5以上）

※過去1年間の地震を表示。令和7年7月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。

※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。

※図中の▲は活火山を、✕は深部低周波地震を示す。

※領域 a は令和6年能登半島地震の活動域を示す。



【期間内に発生した主な地震】

② 15日23時47分 茨城県北部の地震 (M4.9、深さ56km) により、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3～1を観測しました。新潟県内では南魚沼市で震度1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発でM5.0以上の地震が度々発生しています。

③ 21日00時34分 新潟県中越地方の地震 (M3.2、深さ3km) により、新潟県魚沼市で震度2を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

⑤ 24日17時47分 新潟県上中越沖の地震 (M3.7、深さ26km) により、新潟県上越市で震度2を観測したほか、新潟県、長野県で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

○令和6年能登半島地震

石川県能登地方では、2020年12月から地震活動が活発になっており、活動当初は比較的規模の小さな地震が継続する中、2024年1月にM7.6の地震が発生しました。M7.6の地震の活動域では、地震活動が低下してきているものの、依然として継続しています。

7月中の最大規模の地震は、1日18時46分に発生したM4.2の地震(最大震度1)です。震度1以上を観測した地震は6回^(注1)で、その内、新潟県で震度を観測した地震は2回でした。

① 1日18時46分 新潟県上中越沖の地震 (M4.2、深さ18km) により、石川県、新潟県上越市で震度1を観測しました。 ※情報発表に用いた震央地名は「佐渡付近」です。

④ 22日04時05分 佐渡付近の地震 (M4.0、深さ21km) により、新潟県上越市で震度1を観測しました。

注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。

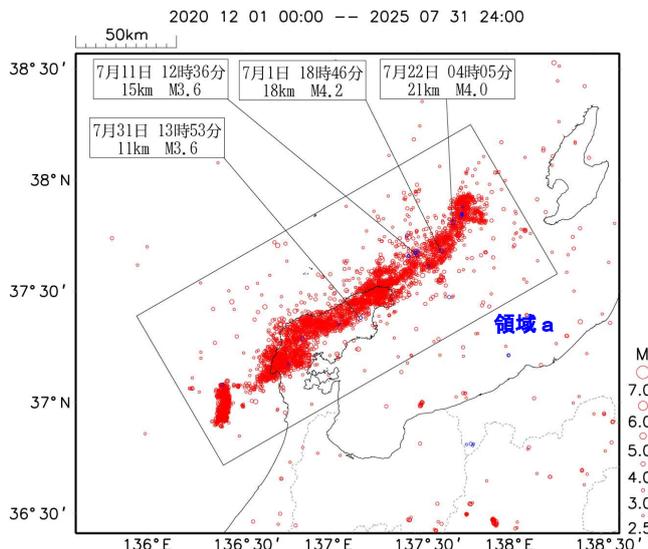


図3 震央分布図(深さ0~30km、M2.5以上)

- ・ 図3の吹き出しは2025年7月に発生した、最大震度3以上の地震又はM3.5以上の地震
- ・ 図4の左側縦軸はマグニチュード、右側縦軸は地震の積算回数
- ・ 2020年12月~2025年6月に発生した地震を赤色、2025年7月を青色で示した

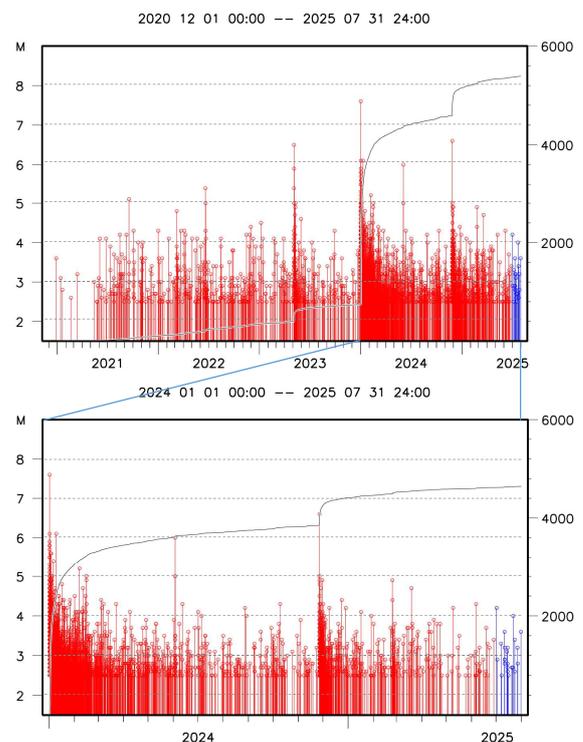


図4 図3の領域a内の活動経過図及び回数積算図

【新潟県内で震度1以上を観測した地震】 期間 2025年7月1日～2025年7月31日

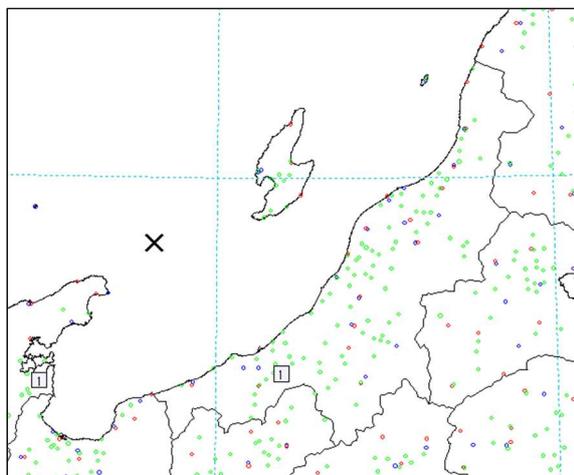
※ *1は令和6年能登半島地震の活動域内で発生した地震

地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
① 2025年07月01日18時46分	新潟県上中越沖	37° 41.4' N	137° 37.6' E	18km	M4.2	1 *1
震度 1：上越市牧区柳島*						
② 2025年07月15日23時47分	茨城県北部	36° 27.6' N	140° 36.7' E	56km	M4.9	4
震度 1：南魚沼市六日町						
③ 2025年07月21日00時34分	新潟県中越地方	37° 15.4' N	139° 05.0' E	3km	M3.2	2
震度 2：魚沼市今泉*, 魚沼市須原*						
震度 1：魚沼市下折立, 魚沼市穴沢*, 魚沼市大沢*						
④ 2025年07月22日04時05分	佐渡付近	37° 49.0' N	137° 41.5' E	21km	M4.0	1 *1
震度 2：上越市木田*						
⑤ 2025年07月24日17時47分	新潟県上中越沖	37° 13.1' N	137° 59.9' E	26km	M3.7	2
震度 2：上越市大手町, 上越市木田*, 上越市安塚区安塚*, 上越市浦川原区釜淵*, 上越市牧区柳島*, 上越市名立区名立大町*						
震度 1：糸魚川市大野*, 糸魚川市青海*, 糸魚川市能生*, 上越市中ノ俣, 上越市大潟区土底浜*, 上越市頸城区百間町*, 上越市吉川区原之町*, 上越市中郷区藤沢*, 上越市清里区荒牧*, 上越市三和区井ノ口*, 上越市大島区岡*, 上越市板倉区針*, 妙高市田町*, 妙高市栄町*, 妙高市関山*, 妙高市田口*, 十日町市松代*, 魚沼市須原*						

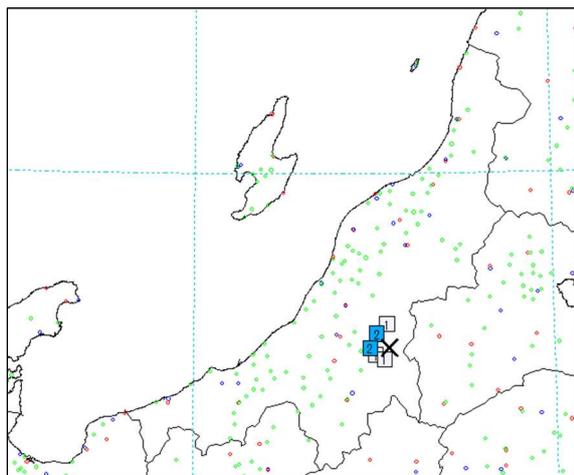
【震度分布図】

図中○は震度観測点を示す

① 01日18時46分 新潟県上中越沖
観測点別震度分布図



③ 21日00時34分 新潟県中越地方
観測点別震度分布図



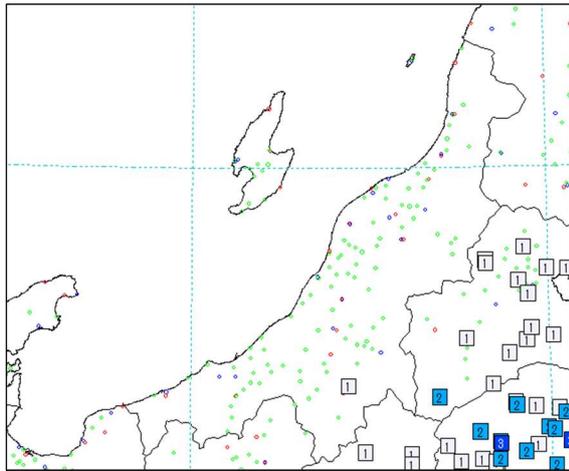
凡例

- 4 震度4
- 3 震度3
- 2 震度2
- 1 震度1

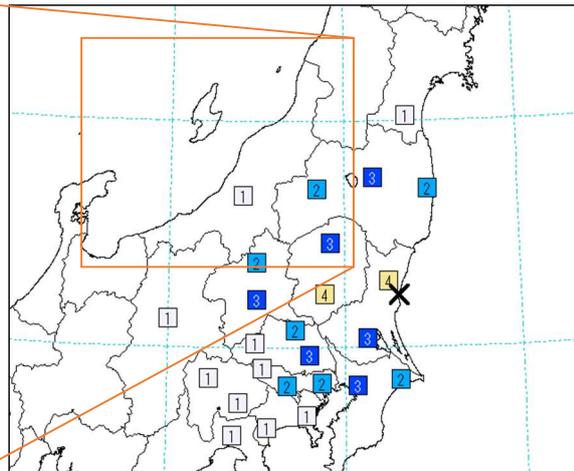
×は震央

図中○は震度観測点を示す

② 15日23時47分 茨城県北部
観測点別震度分布図

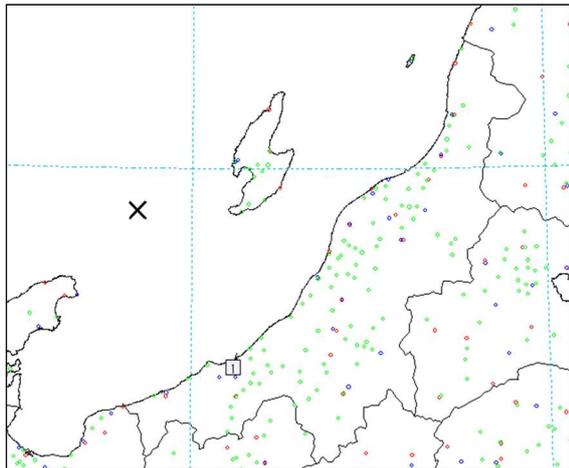


地域別震度分布図

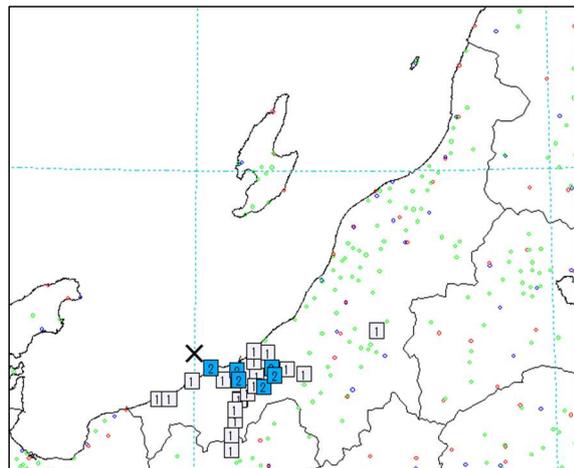


凡例
 4 震度4
 3 震度3
 2 震度2
 1 震度1
 ×は震央

④ 22日04時05分 佐渡付近
観測点別震度分布図



⑤ 24日17時47分 新潟県上中越沖
観測点別震度分布図



凡例
 4 震度4
 3 震度3
 2 震度2
 1 震度1
 ×は震央

【新潟県内で最大震度1以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2024年					2025年							合計
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
震度1	2	0	3	6	4	1	1	3	4	1	0	3	28
震度2	1	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	2	9
震度3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3
震度4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度6弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	3	7	4	3	2	4	7	2	0	5	40

【過去の地震・津波災害から学ぶ】

○ 2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年でした。県内に「防災・減災 新潟プロジェクト 2024」が立ち上がりました。 <https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/>

気象台ではこの活動に参加し、取組の一つとしてこれらの特設サイトを開設し、皆様にご利用いただいておりますが、プロジェクトが総括され気象台の取組も終了しました。

なお、作成しておりましたサイトは、引き続き皆様にご利用頂きたく、別途入口を設けました。

過去の大災害から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心がけると共に、防災教育等にもご活用ください。 https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/2024project_link.html

【令和6年能登半島地震の各種資料】

○ 令和6年能登半島地震の関連情報

関連報道発表等の地震関連情報の他に、被災地向けの気象支援資料なども掲載されています。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101_noto_jishin.html

令和6年1月 地震・火山月報(防災編)に特集ページとして掲載されています。

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202401/202401index.html>

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項ポータルサイト

<https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html>

【ぼうさいこくたい 2025 in 新潟】が開催されます！



防災推進国民大会(通称:ぼうさいこくたい)は、国(内閣府等)が主催する国内最大級の防災イベントで、今年(2025年の第10回)は新潟県で開催されます。 (<https://bosai-kokutai.jp/2025/>)

産官学、NPO・市民団体や国民が日頃に行っている防災活動を発表し、交流する防災イベントで、全国から1万人以上が来場し、2日間にわたって、約300の団体・機関が出展し、防災に関する様々な講演、パネルディスカッション、ブース展示、屋外展示などが実施されます。

講義型セッションや来場者が楽しく学べるプログラムが多数準備されていますのでご参加下さい。

注) 利用にあたって

- ・資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- ・新潟県内で震度1以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内のみを記述しています。また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
- ・気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

(注1) 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

- ・この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。
https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaietu_index.html
- ・資料についての問い合わせ先：新潟地方気象台電話：025-281-5872

8月26日は 火山防災の日

8月26日は、明治44年（1911年）に日本で最初の火山観測所が群馬県・長野県の県境にある浅間山に設置され、観測が始まった日です。

令和5年（2023年）、活動火山対策特別措置法の一部が改正され、国民の間に広く活動火山対策についての関心と理解を深めるため、8月26日を「火山防災の日」に制定しました。火山防災の日には、防災訓練等その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。

●8月26日を「火山防災の日」とした理由

明治44年8月26日に、浅間山に日本で最初の火山観測所が設置され、機械を用いた近代的な観測がはじまったことから、この日を「火山防災の日」とすることになりました。



浅間火山観測所（1913.6.30.）

●新潟県の活火山

新潟県内には活火山が2つ（新潟焼山、妙高山）

あります。**新潟焼山**は新潟県西部に位置し、標高2000m前後の山地を基盤とする比高約400mのドーム状の小型成層火山です。山体の形成は新しく、過去の噴火では大規模な火砕流が発生したと考えられています。19世紀以降は水蒸気噴火を繰り返しており、1974年（昭和49年）の噴火では飛散した噴石により登山者3名が亡くなるなどの被害が生じました。

なお、最近では平成28年（2016年）にごく小規模な水蒸気噴火がありました。



新潟焼山（2016.1.26、樋口氏提供を加工して作成）



新潟焼山（1974.7.29 朝日新聞社提供）

●防災推進国民大会（ぼうさいこくたい）2025 in 新潟

「火山防災の日」啓発イベントとして「新潟県における活火山から考える地域住民の火山防災意識の向上」をテーマにトークセッションを行います。

日時：9月7日（日曜）14時30分～16時00分

会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター 2F スノーホールA

詳細：<https://bosai-kokutai.jp/2025/S-17/>



ぼうけん



※「火山防災の日」特設サイト

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/kazanbosai/index.html>